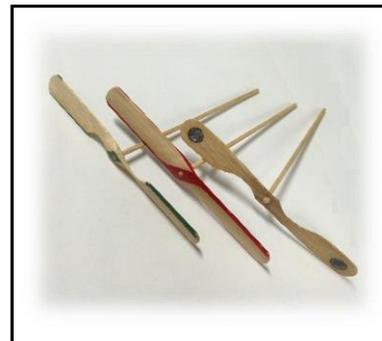


竹とんぼ

創作活動を通して、豊かな創造性や感性を育みます。

竹とんぼを手作りして外やプレイホールで思いっきり飛ばしてみよう。
繊細な竹とんぼづくりを通して根気強く取り組む力が身に付きます。

自然の家の思い出づくりとして、宿泊した記念として作ってみませんか。



時期	通年	所要時間	1～2時間	人数	50名以内
対象	小学生以上	活動場所	第一研修室・プレイホール・アSEMBリホール・中央ホール		
準備物	自然の家で貸し出す物			団体・個人で準備する物	
	キリ・なた・紙ヤスリ・のこぎり・切出しナイフ 紙コップ・ろうそく・台木・アルミホイル・竹串 サンドペーパー・木工用ボンド・竹板			□特になし	
活動の手順	事前指導	<p>1 内容の確認 竹を薄く削ってつくります。完成したらみんなで飛ばせます。</p> <p>2 用具等の準備 ・切り出しナイフやろうそく(火)を使用するので、怪我や火傷に注意する。</p>			
	活動の実際	<p>1 活動の説明を聞く。</p> <p>①羽根の形を取る。 幅2～3cm、長さ12～15cmの形にそって、切出しナイフで羽根の形を作る。 四つ角は怪我防止のため丸みを付ける。また、表面を紙ヤスリでなめらかにする。 長さを測って中心に印を付け、きりを使って軸棒より小さい穴を垂直にあける。</p> <p>②羽根にひねりを加える。 中心部分にアルミホイルを巻き、ろうそくの炎で羽根の両面を30秒ほど加熱し柔らかくする。 炎から羽根を離し、羽根の右側を手前に下げ、左側の手前を上げるように(右利きの場合)羽根をひねり、30秒ほどそのままにする。</p> <p>③バランスを取る。 羽根の穴に軸棒を差し込み、紙コップの縁に竹とんぼを置く。 バランスを確認しながら羽根の厚い部分は削って薄くする。</p> <p>④軸棒を取り付ける。 軸棒を羽根の穴に差し込み、飛ばしてみても軸棒が震えないで1本に見えるように羽根と軸棒の角度を90度にする。軸棒がぶれないようになったら、木工用ボンドで固定する。</p> <p>2 活動開始 キリを使った作業やろうそくの炎の扱いに十分注意させる。</p>			
	事後	<p>1 作品は木工用ボンドが十分に乾いてから遊ぶよう指導する(一晚程度放置する)。</p> <p>2 怪我や火傷の確認をする。</p> <p>3 用具返却の確認をする。</p>			
備考					